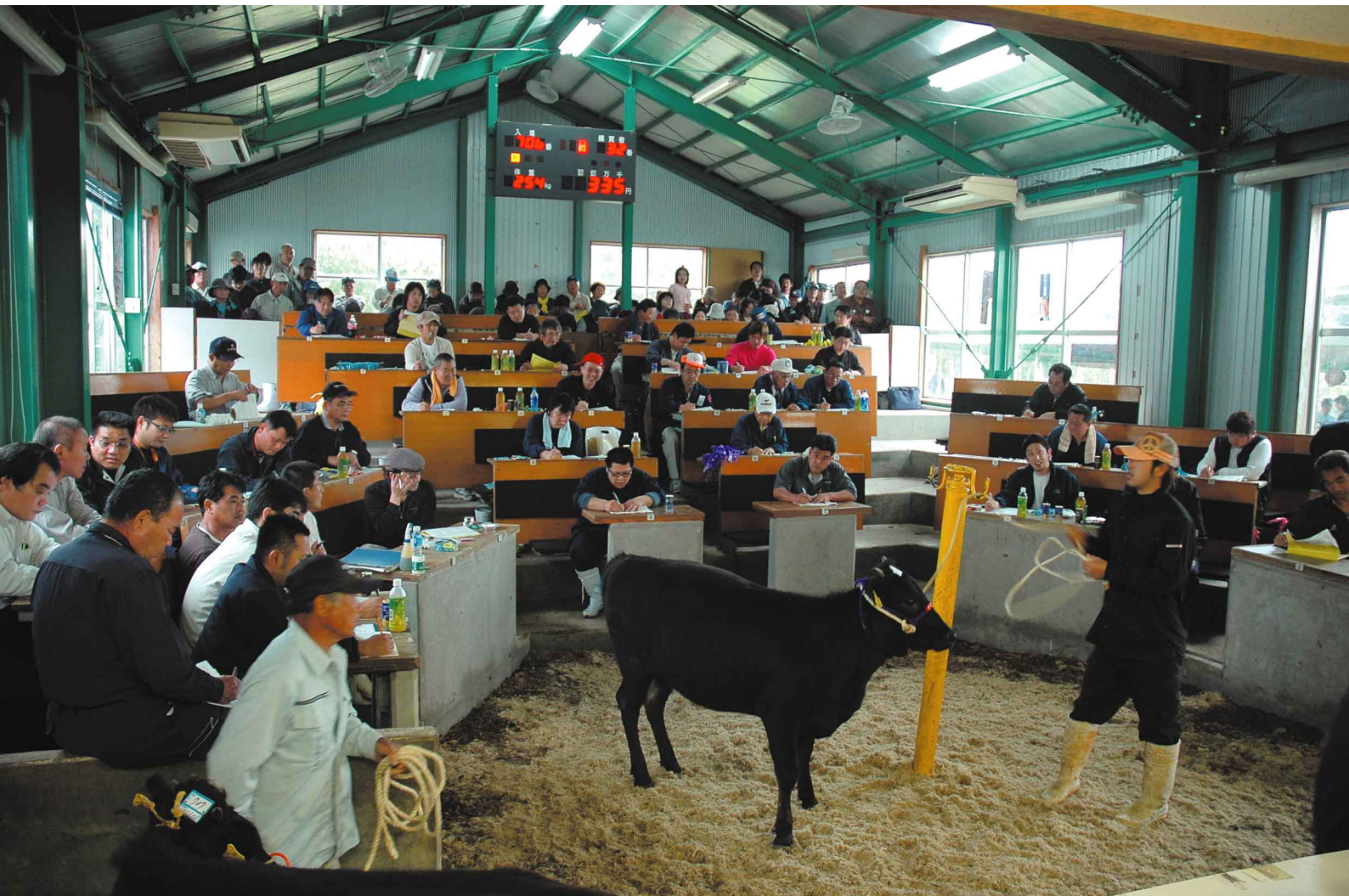


徳之島報

とくノシマ

2010
3月号
431

編集・発行 徳之島町役場 企画課 〒891 7192鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203
TEL (0997) 82 1111(代) FAX (0997) 82 1101
ホームページアドレス <http://www.tokunoshima-town.org/>



3月子牛セリ市が3月4日と5日、J Aあまみ徳之島事業本部家畜市場でおこなわれました。

今月の俳句 (町島口俳句大会入選作品より)

ちよしもてい ううゆがくうてい
いとつきりいてい

「あっ、しまった。大きい魚が食いついたので釣り糸が切れてしまった。残念だなあ。」

(特選：米谷竜輝 亀津小学校)

今月の主な内容

施政方針	P 2 ~ P 4
教育委員会だより	P 5
まちの話題	P 6 ~ P 7
お知らせ	P 8 ~ P 9
戸籍の窓	P 10

平成二十二年 施政方針



高岡 秀規町長

平成22年第1回定例議会の開会にあたり、予算(案)を提出し、平成22年度の町政に關します施政方針を申し上げ、町議会並びに町民各位のご理解とご協力を仰ぎたいと思いません。

21年度は、町制施行50周年を節目に、次の50年へ向けてのスタートの年でありました。本町では、「未来への道しるべ」をテーマとして、薩摩藩の奄美・琉球侵攻400年記念事業が全郡のトップを切つて開催されたのははじめ、昨年末に上演された手作りの島民劇「北緯29度線」は多くの島民を感動させ文化レベルの高さを示し、島の未来に大きな光明を見た思いがしました。

また、昨年はアメリカでオバマ新政権が誕生し、日本においても政権が交代し、新しい政治体制になりました。奄美においても新奄振計画が

スタートし、あらゆる面で変化の年でありました。しかし、経済は一年からのリーマンショック以来、一年以上経つた現在も景気回復は依然として不透明な状況であります。昨年末の政府事業仕分けにより奄振事業も約30%の予算カットになりました。今までの国・県頼みのやり方だけでは限界にきていると思えます。このような先の見えない不安定な社会情勢に一喜一憂することなく、「足下を掘れ、そこに泉あり」の言葉の如く、足下を見つめなおし地域の良さを引き出し、厳しい逆境の時にこそ、チャンスがあると捉えて新しい発想と知恵で乗り越えていこうと、強く決意を致しております。

わが町の今後の方針としましては、まず農業・漁業の振興を基本的に経済基盤の強化に取り組み、福祉の向上を図りながら、雇用の拡大に繋げてまいります。

それでは、平成22年度予算(案)の概要をご説明申し上げます。

一般会計当初予算においては、予算総額62億8千7百万円で前年度比6億9千4百万円の増額で12.4%の伸びであります。主な増額予算は、国の進める子ども手当や大型プロジェクト事業であります徳之島町食品加工センター建設などによる

ものです。

今回の予算査定においては、数回にわたる予算の見直しにより町補助金、単独建設事業等の削減や特別会計への繰出金の抑制を行い、財政の健全化に努めてまいりました。

歳入では、町税の確保に向けて引き続き努力いたしております。平成20年度から新設されました収納対策課での徴収体制の強化や滞納処分の実施により徴収率が改善されてきております。ただ、県全体からみますと、まだまだ下位であり今後とも徴収率の向上に努力してまいります。

歳出面では、メリハリのある予算配分を行いました。民生費、農業費、土木費では増額であります。一方人件費公債費の削減を行い、義務的経費の抑制により経常収支比率の改善が図られております。

今後は、平成22年度から新たに策定されます「第4次徳之島町行政改革大綱」での行政評価システム導入やスリムな行政組織推進により、さらなる財政の健全化に努めてまいりますのでご理解賜りたいと思っております。

次に、本町の農業振興につきましましては、22年度は農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業を活用し、徳之島町食品加工センターを建設い

たします。本町の基幹産業である農業を生かし、新たな特産品や加工品を開発し、販路拡大を行い、地域の魅力を島内外に発信し、地域資源のブランド化を促進します。この事業は、固有の気候風土に育まれた農産物と地域独自の魅力とを融合させ、加工品という新たな商品として付加価値を付けることにより、新たな産

業を作り出すこととなります。また、地元で生産される農産物の加工への取組を通じ、農業の経済活力を高めるとともに雇用機会の創出にも役立ち、地域活性化の醸成が期待できると思っています。そして、農産物のさらなる品質向上と安定生産を図り、安心安全な高付加価値の特産品を研究・開発・販売を行う総合的な食品加工センターを整備することにより、地域産業経済の活性化・地域雇用の創出・担い手の確保と育成につなげてまいります。これにより、過疎化対策の推進が図られ、さらには農業収入の向上・安定や遊休地の活用など、基幹産業である農業の振興・活性化に大きく寄与することができると思っています。また、マンゴー

の栽培におきましては、島内他の2町に比べ、栽培面積が少ない状況にあり、栽培拡大には、ハウスの整備が不可欠で、奄美農業創出支援事業

を活用し鉄骨ハウスを導入し、農家の所得向上と、経営安定を図ります。

農業振興と雇用確保・産業の活性化の為に、21年度オープンした徳之島市場と今月鹿児島市にオープンしたアンテナショップ、そして22年度に着手する加工センターを3点セットで第1次・第2次・第3次産業を連携させることにより徳之島農業の底上げ、雇用の拡大、交流人口による観光の振興を図ってまいります。

漁業、水産業は本町の重要な基幹産業であります。現状は19年度と20年度の比較において漁獲量は10.4トン増加したものの、売り上げは3百24万7千円の減になっております。組合員は18年の合併時が301名で、20年度末では278名になり、燃油・資材価格の高騰、そして後継者不足に伴う組合員の高齢化などの厳しい現状があります。この状況を克服する為に、22年度は浮漁礁の設置をはじめとする様々な漁業振興策を徳之島漁協と協議を進めながら実施してまいります。

亀津市街地商店街活性化のために、20年度より始めた亀津中央通り商店街活性化事業により、21年度は大型店舗に流れた顧客を開拓するため夏と年末にイベントを開催しました。また、定額給付金の実施に伴い町が一部補助しプレミアム商品券を商工会から発行いたしました。今後も亀津中央通り商店街活性化事業を

継続し、商店街の活性化を図り、市街地の空洞化を防ぐため、イベントにより地域住民の交流を図ってまいります。

次に、地域福祉の推進については、21年度に実施いたしましたファミリーサポートセンター事業ですが、昨年7月からスタートし12月までに80回ほどの利用がありました。会員数は預ける側が119名、預かる側が34名で、産前産後の利用や病気がちの方のお子さんの保育所の送り迎えとか、利用の頻度は増加傾向にあります。22年度は地域福祉の推進・見守りネットワークの構築を図ります。徳之島町の高齢者割合は26.7%となり、高齢者の独居世帯や高齢者夫婦世帯も増加しております。住み慣れた地域で、安心して生活するには、公的制度のみではなく、それぞれの地域での見守りや声かけ、支えあいの活動が重要です。これらの活動の充実を図るため、現在社会福祉協議会に委託し実施している「見守りネットワーク活動」に加え、地域包括支援センター

を中心に、それぞれの地域の方々の協力を得ながら、地区単位で「住民支えあいマップ」の作成を進めていきます。独居高齢者など、要援護者のリストアップをして情報の共有・日常の見守り活動の強化・地区の福祉課題の抽出と検討を行っていくものです。平成22年度においては、これらの活動をベースに、災害時に情報

の入手や自力での避難が困難で災害を受けやすい立場の方々に対する避難支援対策の充実強化を図ります。また関係者間の情報共有やネットワーク構築などの体制整備を図るとともに、災害時支援を必要とする要援護者一人ひとりの避難支援対策を具体的に進めていくための個別計画を作成し、災害時支援体制の整備充実を進めてまいります。

次に、生活環境の整備についてでございますが、平成21年度は家電リサイクル海上輸送費助成事業で使用済家電6品目の海上輸送費の一部を助成し、昨年12月末現在で2,035台の事業効果がありました。また、海岸美化及び不法投棄廃棄物回収事業では町シルバー人材センターに委託して、町内の海岸の漂着ごみと不法投棄ごみの回収を実施した結果、きれいな海岸線を取り戻すことができ、環境美化の推進が図られました。環境美化の推進が図られましたが、町内にはまだ不法投棄された場所があると見られ、平成22年度から始まる「地域グリーンニューデール事業を活用し、不法投棄の未然防止と撤去事業を計画してまいります。

さて、本年度は「徳之島町人と環境にやさしいまちづくり宣言」を行います。宣言することによって先祖が残してくれた素晴らしい自然と文化を守り、「きむぎゆらさ」の心を後世に引き継ぎ、住みよいまちづくりを目指します。この宣言をより実

効性のあるものとするため、「徳之島町ごみのポイ捨て及び飼養動物等のふん害の防止に関する条例」を制定し町、住民、事業者の責任を明確化し、ポイ捨て防止を図ってまいります。そして、地域グリーンニューデール基金事業を活用し、奄美の世界自然遺産登録に向けての取り組みも含めて、不法投棄ごみの回収事業や海岸漂流・漂着ごみの回収処理、不法投棄防止パトロールを実施してまいります。

次に、22年度は廃プラスチック油化事業を導入いたします。この事業は、徳之島愛ランドクリーンセンターで始める事業で、ごみとなるプラスチック類を石油に再製し、島内で再利用する地産地消を推進すると共にごみの減量に努めるもので、低炭素社会の実現を目指して、離島では全国初の事業で、「人と環境にやさしいまちづくり」推進のためにも、分別に関しては、町民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

公共下水道につきましては、平成17年度より着手し、平成21年度末一部供用開始へ向けて整備を進めてきました。平成22年度は、処理場の21年度繰越分の場内整備・外構工事及び汚泥脱水機・土壌脱臭床工事、管路工事は中区・東区地区の整備を計画しているところです。亀津臨海地区では、埋立て事業より40年以上経過しており、生活排水路の破損・老

3

朽化による悪臭等で生活環境が悪化しています。これらを公共下水道の整備をすることにより、生活・都市環境の改善、公共水域の水質保全につなげていけるものと思います。工事期間中は住民の皆様にご迷惑をおかけしますが、住民の皆様の生活環境の向上と衛生的な居住環境をつくる為の事業ですので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

都市計画事業につきましては、昭和46年の計画決定時のままで旧亀津市街地の整備ができない状況にあり、現在、都市計画決定変更原案策定作業を県の関係各課と協議を行っているところでございます。公営住宅につきましても、公営住宅ストック総合改善事業で改善・整備を行い、居住する高齢者・身障者が安心して快適な生活を実現するために、住宅及び居住環境のバリアフリー化を進めてまいります。

また、交通基盤の整備につきましては、22年度から地域活力基盤創造交付金事業を活用し、町道亀津蔵越線を整備いたします。本路線は通学路としても広く利用され、また本路線の山手側には住宅地が形成され交通量も増加する反面、幅員が狭く大変危険な状況にあり、今後継続して順次整備してまいります。

次に、情報通信基盤の整備であります。21年度は徳之島町ブロードバンド整備事業で、北部地域にADSL回線を整備しました。地理的不

利性を克服するとともに、ICTを活用した各種サービスの提供により北部地域経済が活性化できるものと期待しています。

22年度は、徳之島町情報通信基盤整備事業を行い、本庁・支所・中学校・高等学校・その他の公共施設間を光ケーブルで接続することにより、行政・福祉・教育・防災などのサービスの高度化を図ります。この事業により地上デジタル放送の難視聴の解消や、本土との情報格差を解消できるものと期待しています。

次に観光振興については、21年度に観光地整備事業で畦プリンスビーチのトイレ整備、タウンマップ作成事業やアンテナショップ支援事業で鹿児島天文館に島の食材・観光資源情報を提供するアンテナショップを開設いたしました。また、昨年開設された徳之島市場とアンテナショップに携帯端末を設置し、様々な徳之島の情報をリアルタイムで提供するICTサービス事業も導入いたしました。島で栽培された食物をそのまま、或いは加工してアンテナショップで提供し、また島の闘牛や文化・観光情報を提供することにより、農業・漁業振興、地域産業振興、交流人口の増大で、町の観光発展にも大きく繋がっていくものと思えます。

21年度のスポーツ合宿は、サッカー・野球を中心に、陸上・バレー・格闘技など個人で来島される有名選手も増えており、今後も官民一体と

なつて積極的なPR活動・誘致活動に努めてまいります。

22年度は、母の花時名展望台施設整備事業やなごみの岬観光拠点整備事業を実施し、新しい観光スポットの開拓・施設の改修・バリアフリー化で観光客の利便性を図ってまいります。

現在、町文化会館や町生涯学習センター等を中心に広く文化活動が推進され、町内のみならず、島全体の文化水準は大きく向上しており、また、伝統文化も着実に継承されつつあり、長寿・子宝という、地域の財産も総合的に活用しながら、各種イベントの充実、交流人口の拡大に努め、地域文化の発展に努力してまいります。

教育分野につきましては、21年度に引き続き平成22年度も、学土村塾の継続・拡充を図ってまいります。

本町児童生徒の学力低下が指摘される中で、その対策として「家庭学習60・90運動」などが推進されていますが、全国学力・学習調査等の結果は本県の平均値より低い状況にあり、本町の学力向上対策は緊急の課題となっております。この対策としての学土村塾は、本町の伝統的教育風土である、家庭や地域での学習の支援を行い、児童生徒の学力水準の向上と学問に対する将来の目標実現のための、向学愛知の精神及び保護者や町民の教育熱の喚起を目的とするものであります。

また、各学校施設の新設・改修工事・耐震補強計画も順次行ってまいります。子供は島の宝・未来からの使者であります。島の将来を担う子供達の為に、地域一体となった取組をさらに推進し、教育環境の整備に力を入れてまいります。

むすびに、アメリカのオバマ大統領は、国連総会での演説で「一國主義からの決別、新しい関与の時代」を強調しました。世界においても、国と国、地域と地域の新たな繋がりが模索されています。昨今、毎日のように耳目を覆いたくなるような事件がおこっています。生活様式は益々便利になる一方で「便利さ余って心失う」ことになってはいないでしょうか、便利なくらしと豊かなくらしは違うと思えます。人を心から満足させるものは、人と人の繋がりでないでしょうか。ユイの心を motto として、人のために何ができるか、一人ひとりが地域のために何ができるのか。行政も町民一人ひとりのために何をなすべきかを常に問いながら、活力にみちた「健康で明るく住みよいまちづくり」をさらに目指していくことを申し上げ、平成22年度の基本方針とし、町民の皆様並びに町議会議員の皆様のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。22年度の施政方針といたします。

教育委員会だより

平成22年度 徳之島町「学士村塾」に参加してみませんか

【実施の趣旨】

かつて、私たちの徳之島町には、亀津の「学士村」を中心に、東京大学をはじめとする旧帝国大学出身者を多く輩出した「ヤンキチシキバン」の教育、子育ての教育風土があり、親の教育熱や子供の学問に対する探求心は極めて旺盛でした。

当時から1世紀を経た現在、徳之島町の子どもたちの学力は、学校・家庭・地域の連携の中で様々な取組がなされているものの、まだまだ学力向上の可能性を秘めながらも十分な学力が定着しておらず、大島地区内でも低位の学力で危機的状況にあると言えます。

このことから、子どもたちの自学自習の習慣をさらに定着させ、学力向上を図る一つの機会としてこの学士村塾を以下の要領で平成21年度から設置しました。

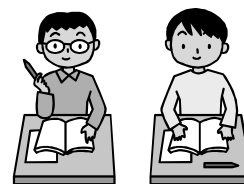
今年度も、学校週5日制の土曜日の有意義な過ごし方や異年齢集団での助け合い学習、家庭や地域の教育熱の再興といった面からも、塾開設は有意義な活動につながると考えています。

【実施期間】 平成22年5月8日(土)～平成23年3月12日(土)
(但し、夏季・冬季・春季の長期休業日は実施しない。)

【参加対象】 町内小、中学校 児童生徒

【実施日程・内容】

- * 実施期日・時間・・・毎週土曜日8:30～11:30(3時間)を原則とする。
- * 学習形態・・・基本的には自学自習の場とする。
- * 塾長(管理・指導者)・運営・管理は各校区在住の教職員OBや有識者等に委嘱する。
- * 経費等・・・児童生徒からは徴収しない。



【実施場所等】

教室名	実施場所(予定)	対象校
中区教室	中区公民館	尾母小中学校・亀津小学校・亀津中学校
東区教室	東区公民館	亀津小学校・亀津中学校
亀徳教室	亀徳地区振興センター	亀徳小学校・亀津中学校
神嶺教室	井之川公民館	神之嶺小学校・井之川中学校
母間教室	大当生活館	母間小学校・東天城中学校
花徳教室	前川生活館	花徳小学校・東天城中学校
山手教室	山公民館	山小学校・山中学校・手々小中学校

各会場の使用に当たっては指導者の管理のもとで行い、準備・清掃等は塾生で行う。

また、地区民の使用について支障が出ないように配慮する。

各教室定員に満たない場合や定員を超える場合は近くの教室と調整します。

【募集方法(内容)、その他】

- * 申込みの受付については、各学校から配布される申込用紙をお願いします。
- * 募集案内は、各学校便りでもお知らせいたします。
- * 募集期間は、平成22年4月6日(火)～平成22年4月16日(金)です。
- * 自習時、通塾時、送迎等における事故等については、各御家庭で管理をお願いいたします。学士村塾や教育委員会で責任は負いかねますので、御了承ください。

平成22年度 徳之島町「学士村塾」の塾長(管理・指導者)募集

各地区で、学士村塾生のお世話をしていただけの方を募集しています。子どもたちの学力向上や健全育成に熱意と意欲のある方は、平成22年4月16日(金)までに、徳之島町教育委員会学校教育課(0997-82-1308)までお問い合わせください。

【平成21年度「徳之島町教育行政の点検評価報告書」の公表について】

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、各教育委員会は、毎年その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することが義務付けられました。

徳之島町教育委員会では法令に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため教育行政(事務・事業)の点検評価を実施し公表することといたしました。

つきましては、下記のとおり公表いたしますので、閲覧等を希望される方はお申し出下さい。

- 1 閲覧場所 徳之島町生涯学習センター 学校教育課(1階)
- 2 閲覧期間 平成22年4月1日～平成22年6月31日迄
(時間)午前8:30～午後5:00迄(土・日・祝日を除く)
- 3 問合せ先 徳之島町教育委員会 学校教育課(電話82-1308)





足元の宝を見直す

徳之島産食物・食品機能性研究協議会、健康食品開発講演会が2月14日、役場会議室で行われました。

約40人が出席した講演会では、高岡町長のあいさつに続き、㈱トレードピア松下の松下祐治社長、表参道セラ治療院町田久院長、㈱アミノアップ化学開発室室長の若命浩二医学博士が、それぞれの専門の立場から講演を行いました。

講演では、健康食品の例を挙げ、「徳之島には、シヨウガヤパイヤ等データがたくさんある食材が豊富。これからは加工することを重点的にやっていくことが大切」などと語っていました。



補完代替医療等について詳しく説明

トイレ掃除で気づき心を

徳之島町職員研修が2月20日、「トイレ掃除で気づき心をやしなう」をテーマに行われました。

この研修は、NPO法人日本を美しくする会徳之島掃除に学ぶ会の協賛を得て行ったもので、町職員や関係者91人が参加しました。

各班に分かれ、トイレの便器、洗面台、床などを約2時間かけて磨きあげました。ピカピカになったトイレの样様に、参加者らは「最初は抵抗があつたが、便器を磨くと心も磨かれるような思いがした。気づきの心を大切に仕事に生かしたい」などと語っていました。



熱心に磨いていました

世界自然遺産登録へ

世界自然遺産登録推進勉強会が2月18日、役場第4会議室で行われました。

講師に大島支庁環境課の笠作欣一技術主査を迎え、世界自然遺産登録に向けた取り組み等について講義がありました。

笠作氏は、「奄美は大陸との関係において独特な地史を有しており、学術的にも評価が高い。世界自然遺産登録には奄美群島の国立公園化が不可欠。そのためにも身近な問題として、犬、ねこの適正飼育、ゴミ問題への取り組みを行っていく必要がある」などと語っていました。



世界自然遺産登録に向けた課題を提示

寄附金の伝達

2月14日に大原カントリークラブで開催された「第2回徳之島町長杯チャリティコンペ」で集まった寄付金が2月18日、親子ネットワークがじゅまるの家代表野中涼子さんへ町長より手渡されました。

また、19日には、関西徳州会一行24人が役場町長室を訪れ、壽満男会長より町長へ金一封が手渡されました。町ではいただいた寄附金を大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



関西徳州会会長壽満男さん（写真上）
ガジュマルの家代表
野中涼子さん（写真右）



劇団四季がやってきた

劇団四季ミュージカル「エルコスの祈り」公演が3月5日、徳之島町文化会館で町内の小学校の児童約500人を招待して行われました。

財団法人舞台芸術センターが主催し、全国100か所以上を巡回公演しているもので、昨年に引き続き2年連続の公演となりました。

物語の舞台は、50年後のユートピア学園。厳しく管理された子どもたちの前に、心を持った1台のロボットが登場することから始まる心温まるストーリーと、本格的な舞台装置や役者の生き生きとした表情に子どもたちは目を輝かせながら見入っていました。



最後はみんなで大合唱

徳之島町をPR

徳之島町のアンテナショップ「旬華（しゅんか）」が4日、鹿児島市の樋ノ口町にオープンしました。

このアンテナショップは、徳之島町の情報発信地として鹿児島にオープンしたもので、徳之島産の旬の食材を使った様々な創作島料理が味わえる「居酒屋」となっています。

お店には連日多くの客が訪れ、大盛況とのことです。鹿児島で味わう徳之島の味。みなさんも一度訪れてみてはいかがでしょうか。ようか。

【問い合わせ先】

旬華 ☎099 225 0141



徳之島町アンテナショップ「旬華」

町花・町木感謝状贈呈

12月に募集し、1月に開催された手弁当審議会で選定された徳之島町の町花・町木への応募者への感謝状の贈呈式が2月19日、役場町長室で行われました。

応募総数64通から選ばれた町花は「ユウナ（オオハマボウ）」、町木は「アダン」。選定された町花と町木に応募された方の中から抽選で、亀津の里光和恵さんと井之川の町田正仁さんが選ばれ、町長より感謝状と記念品が手渡されました。

町では今後もPRと共に、環境整備等に利用していきます。



感謝状を手にする関係者ら

横断歩道気をつけて

最近、押しボタン式信号が設置されている横断歩道において、小学生や高齢者などの歩行者が危険な目にあうケースが多発しています。

押しボタン式信号は、歩行者が横断を希望する際に、ボタンを押すことで信号が赤になり、横断者が渡る仕組みになっていますが、信号標示が赤になっているにも関わらず止まらない車や歩行者に気付かずそのまま走行する車がいたり大変危険です。

歩行者は、正しいルールで横断歩道を渡り、運転者は、横断歩道の近くでは歩行者がいなか確認して、安全運転を心掛けてください。



正しい交通ルールを守りましょう

お知らせ コーナー

協会けんぽの保険料率が
9.36%になります！

協会けんぽ 全国健康保険協会の健康保険料については、保険料収入が落ち込む一方、医療費の支出が増え、協会けんぽの財政は非常に厳しい状況となっており、本年3月分の保険料（4月納付分）から、鹿児島県支部の健康保険料率は9.36%に大幅な引き上げをおこなうことと成ります。（平成21年は8.22%）また、40歳以上の方々に對する介護保険料率も、現在の1.19%から1.5%に引き上がることとなりました。厳しい経済状況の中ではありますが、加入者の皆様の医

療と健康と生活を支えるため、加入者・事業主の方々には、このようなご負担につきまして、何とぞご理解をいただきますようお願い申し上げます。

平成22年度 保育士試験のご案内

試験日程 平成22年8月7日（土）・8日（日）

実技試験 平成22年10月10日（日）

平成22年保育士試験受験の手引き（受験申請書）請求方法

返信用封筒（角型2号、A4判、21cm x 30cm大）に200円切手を貼り、あなたの郵便番号・住所・氏名を明記してください。

センター宛封筒に入れ、「手引き請求」と朱書きし、保育士試験事務センターに郵送してください。

受付・発送開始

平成22年4月1日（木）
受験申請書受付期間
平成22年4月1日（木）から
平成22年5月12日（水）まで
保育士試験に関する照会先
〒171 8536 東京都豊島区高田3 19 10
社団法人全国保育士養成協議会 保育士試験事務センター
<http://www.hoyokyo.or.jp>

平成22年度 走る図書館「ハイビスカス号」日程表

NO	ステーション名	駅時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	手々小中学校	10:25~11:00												
	金見公民館	11:10~11:25	13(火)	11(火)	15(火)	6(火)	3(火)	7(火)	5(火)	9(火)	7(火)	18(火)	8(火)	1(火)
	山公民館	11:35~11:50												
	山小学校	13:15~14:00												
2	山幼稚園	12:50~13:05	14(水)	12(水)	9(水)	8(水)	4(水)	8(水)	6(水)	10(水)	1(水)	12(水)	2(水)	2(水)
	山中学校	13:15~13:55												
	南風園	14:10~14:40												
3	花徳小学校	13:05~13:50	16(金)	14(金)	18(金)	9(金)	10(金)	15(金)	12(金)	10(金)	21(金)	10(金)	10(金)	11(金)
	東天城中学校	13:10~13:55	20(火)	19(火)	10(火)	14(火)	15(火)	13(火)	11(火)	15(火)	19(火)	9(火)	10(火)	
5	母間保育所	10:40~11:20												
	花徳支所	11:30~11:50	22(木)	27(木)	24(木)	15(木)	12(木)	16(木)	21(木)	18(木)	16(木)	27(木)	17(木)	17(木)
	母間小学校	13:05~13:50												
6	井之川中学校	13:05~13:50	9(金)	7(金)	2(金)	2(金)	3(金)	1(金)	5(金)	3(金)	14(金)	4(金)	4(金)	
	井之川保育所	11:00~11:20	23(金)	21(金)	25(金)	16(金)	20(金)	24(金)	22(金)	19(金)	17(金)	28(金)	18(金)	18(金)
7	神之嶺小学校	13:20~14:05												
	亀徳小学校	13:10~13:55	27(火)	25(火)	22(火)	13(火)	21(火)	26(火)	24(火)	21(火)	26(火)	15(火)	15(火)	
9	尾母小中学校	13:15~14:00	8(木)	6(木)	3(木)	1(木)	2(木)	7(木)	4(木)	2(木)	13(木)	3(木)	3(木)	
	手々小中学校前	10:00~10:30												
10	金見公民館	10:40~11:00	24(土)	29(土)	26(土)	24(土)	21(土)	25(土)	23(土)	20(土)	18(土)	22(土)	19(土)	26(土)
	山里	11:10~11:30												
	山公民館	11:40~12:00												
11	轟木住宅	10:00~10:20												
	スーパー吉村横	10:30~10:50	11(日)	16(日)	20(日)	18(日)	22(日)	19(日)	24(日)	21(日)	19(日)	16(日)	13(日)	20(日)
	花徳郵便局前	11:00~11:20												
	東天城7ビレッジ	11:30~11:50												
12	花時名公民館	10:00~10:20												
	成岡石油横	10:30~10:50												
	町宮母間団地横	11:00~11:20												
	下久志バス停横	11:30~11:50	4(日)	2(日)	6(日)	4(日)	1(日)	12(日)	17(日)	14(日)	12(日)	9(日)	6(日)	6(日)
	旭ヶ丘公民館	13:40~14:00												
	井之川郵便局横	14:10~14:30												
	徳和瀬公民館	14:40~15:00												
	小郷住宅	10:00~10:30												
13	阿田野平住宅	10:35~11:05												
	港ヶ丘住宅	11:10~11:40	3(土)	1(土)	5(土)	10(土)	7(土)	4(土)	2(土)	6(土)	4(土)	8(土)	5(土)	5(土)
	大船教員住宅横	11:45~12:15												
	ベルメール住宅	14:00~14:30												
	霜原ニュータウン	14:40~15:10												

8月の学校巡回は夏休みのためお休みです。
台風等の天候状況により変更や中止する場合があります。
学校巡回日は、学校行事などにより変更する場合があります。
読みたい本がありましたら、図書館の方へ予約してください。巡回日に配本します。【クエスト予約サービス】
健康状態により図書館またはハイビスカス号までおでかけにならない方には、配本いたします。【高齢者 障害者サービス】

☎ 0120 4194 82
（祝日を除く月曜日～金曜日
午前10時～午後6時）
Mail: shken@hoyokyo.or.jp

鹿児島県離島航空路線において、離島住民を対象に「鹿児島県離島航空路線をご利用下さい」

鹿児島県離島航空割引カードを発行し、運賃の割引制度を実施しています。

対象路線
鹿児島空港発着の離島路線及び離島間路線

発行手続
写真(上半身、縦3cm・横2.5cm)と住所確認書類(免許証・健康保険証等)を役場住民生

活課戸籍窓口及び花徳支所に
持参し、「鹿児島離島航空割
引カード申請書」に記入後、
カードが発行されます。

写真は、容易に人物特定が
できるもの。本人のみが撮影
されているもの。

利用方法

航空券を予約・購入する際
「鹿児島離島航空割引カ
ード」を提示してください。

ご注意

有効期限は発効の日から3
年間となっておりますので、期
限切れの方は更新するようお
願いいたします。更新の際は、
新しい写真と証明書を再度ご
持参下さい。

【お問い合わせ先】

役場住民生活課(内線123)

☎ 82 1111

花徳支所 ☎ 84 0048



公共下水道事業への加入（接続）のお願い

徳之島町浄化センター（処理場）と町役場周辺の一部建築物が、平成22年3月31日より供用開始になり、4月1日より下水道へ接続できるようになりました。

接続できる建築物は、宅地内に「公共ます」が設置してあります。各家庭の台所・風呂場・洗面所・トイレの排水を「公共ます」に流す排水設備の工事費は個人負担となります。

排水設備工事を行うときは、必ず徳之島町が指定した「指定工事店」へ申込み下さい。「指定工事店」では、町に提出する必要書類の作成、届け出などの手続きを皆さんに代わって行います。

* 徳之島町下水道排水設備指定工事店一覧表 平成22年3月1日現在

指定工事店	住 所	電話番号
株 ヲワエ	井之川 2113-1	83-1672
富山工業	徳和瀬 2099	82-2277
有 前田水道工事店	亀津 7553	82-0308
明成工業	亀津 3162-1	83-2728
有 岸岡建設	亀津 2964-2	83-1385
有 住建設	亀津 2883-1	82-2342
株 中央開発	亀津 7257	83-2544
久志設備	亀津 7761	82-2124



- ・排水設備工事費が、どれくらい掛かるのか、数社から見積を取ってみましょう。
- ・どこの指定工事店に見積を依頼するかは、個人の自由です。
- ・現在使用している浄化槽が合併槽か単独槽か、くみ取りトイレかで工事費が違います。

【下水道接続（加入）のお問い合わせは】

徳之島町役場 都市開発課 82-11111（内線251）

役場公用車売り払いについて



車種：ニッサンディーゼルトラック
型式：KC-BPR66LV
最大積載量：2トン
初年登録月日：平成8年
車検：無し
走行距離：159,912km
最低売払金額：30,000円
その他：廃車手続済・フロントガラスヒビ有

詳細は徳之島町ホームページをご覧ください。
問い合わせ先
役場総務課 82-11111（内線213）

**新しく農業を
始められた方へ**

徳之島町では、新しく就農された方へ各種農業研修会の案内や、就農トレーナー巡回等の支援を行っています。
新しく就農された方は、役場農政課までご連絡ください。

連絡先：役場農政課 ☎82-1111(内線245、244)

教育委員会だより

体験学習の紹介

徳之島町立尾母小中学校

本校では、郷土の自然、文化、歴史等を学ぶことを通して、郷土に対する理解を深め、その保全に努めようとする心情や実践力を培うために、夜光貝に関する体験学習を行っています。今年度も徳之島在住の夜光貝アーティスト池村茂さんの指導のもと、9月3日に稚貝放流(下久志海岸)、10月28日に研磨体験学習を実施しました。

稚貝放流では、徳之島の海の美しさにふれながら、約2 cm程度の大きさの稚貝に鉛筆で自分の名前等を記した後、「大きく育つように」という願いを込めて放流しました。また、研磨体験学習においては、成長した夜光貝の実物に感動しながら、ぴかぴかに輝くまで丁寧に磨き上げました。手が痛くなりながらもできあがった作品を見て、満足そうな様子でした。

美しい海でしか育たない夜光貝、その成長を支えるために懸命に活動していらっしゃる池村茂さんの「生き方」を学ぶうえでも貴重な体験になりました。そして、自分たちもこの海をいつまでも守っていく必要があるという「心の基盤」づくりができたことと思います。



【一般有料広告】

amami yui rent a car
ハートとハートを結ぶ
奄美ゆいレンタカー
ご予約は...フリーダイヤル: **0120-78-0076**
TEL・FAX: 0997-63-0076 <http://www15.synapse.ne.jp/sonodamotors/>

おかげ様で3年目!!!

☆☆☆☆奄美路は地元のレンタカーで☆☆☆☆

料金表	～24時間	以後一日に付き
軽～1000cc	3,150円	3,150円
～1300cc	3,675円	3,150円
～1500cc	4,200円	3,675円
ワゴン	7,350円	6,300円

★ 免責補償料1日につき525円

★ ベビー、チャイルド、ジュニア、シート等完備。

《広告例》

広報「とくのしま」有料広告掲載募集中!

広報「とくのしま」では、有料広告掲載を募集しております。

お店の宣伝や紹介等で幅広く広報紙を利用してみませんか?



詳しくは
徳之島町役場 企画課

TEL 82-1111 (内線222)